

2022年9月27日
トンガルマン株式会社
株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ

大阪駅初！飛び出すヒョウ「アカツキ」が登場！！

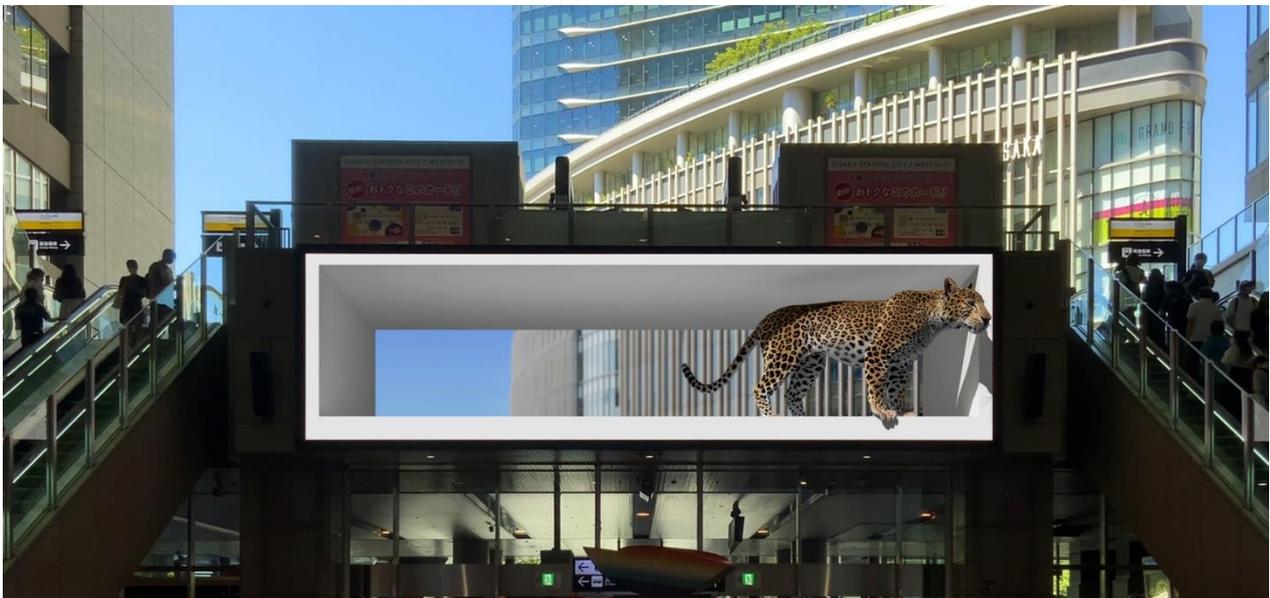
—大阪駅セントラルサウンドビジョンで、3D 映像放映開始！！—

株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 野中 雅志）は、トンガルマン株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役 水野 博之）と共同で、大阪駅にある大型ビジョン「大阪駅セントラルサウンドビジョン」にて、ヒョウ「アカツキ」がゆったりと過ごす 3D 映像を作成し、2022 年 9 月 28 日（水）から放映を開始いたします。

ヒョウ「アカツキ」は、大阪駅中央コンコースの北側広場「暁の広場」でゆったりと昼夜過ごしています。その「アカツキ」の 3D による迫力あるしぐさで、広場を歩く人々に新鮮な驚きを与え、「大阪駅セントラルサウンドビジョン」の交通広告媒体としての注目度をさらに上げることを狙います。

これからの交通広告媒体における 3D 広告の効果を検証するためにも、今回の 3D 映像放映における効果をみて、今後の「大阪駅セントラルサウンドビジョン」の媒体価値向上に努めてまいりたいと考えています。

ぜひ、ヒョウ「アカツキ」を見に、「大阪駅セントラルサウンドビジョン」前にお立ち寄りください。



◆放映開始：2022 年 9 月 28 日（水）～週ごとに不定期で放映

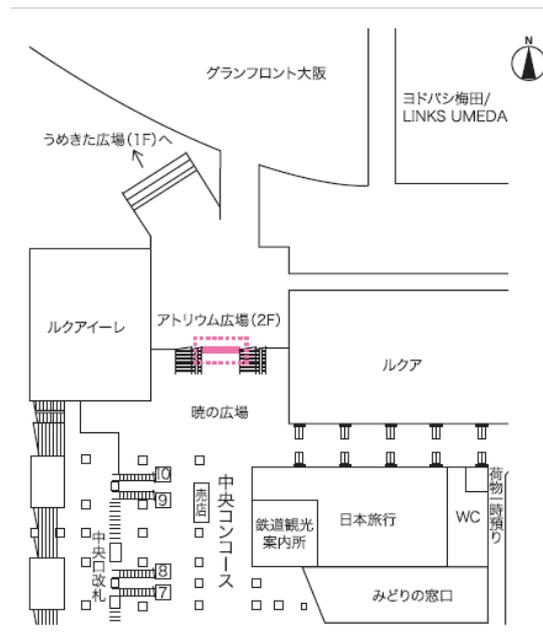
※放映する週は、3 分ロールのうち 30 秒間で繰り返し放映いたします。

◆ヒョウ「アカツキ」について

大阪駅暁の広場の上部をねぐらにする、お茶目なヒョウ。毎日、大阪駅を歩く人々を観察するのを楽しんでいます。ウロウロと歩き回ったり、のんびりとお昼寝をしたり、時には大きなあくびをして道行く人を驚かせます。アカツキからの一言…「私と一緒に何か広告してみようかなという企業さん、いませんか？」

◆大阪駅セントラルサウンドビジョン

- ・場所：大阪駅中央コンコース北側 暁の広場 上部壁面
- ・大阪駅構内で最大の、約 450 インチ（縦 3m、横 11m）、かつ高精細な 3.91mm ピッチの LED ビジョン
- ・大阪駅で唯一、音声を使った広告放映が可能な大型ビジョン
- ・IP カメラや Wi-Fi アクセスポイントのデータを活用した広告視認可能者数や性別・年代別の計測機能を有す
- ・放映時間：6:00～24:00（毎週月曜更新、3分ロール）



【トンガルマン株式会社について】

トンガルマンは、企画提案から制作まで行うデジタル・クリエイティブ・プロダクションです。企画のプランニング、スマホアプリ開発、Web サイト制作、システム開発、XR（AR/VR/MR）、インタラクティブデジタルサイネージ開発、ハードウェア開発、映像制作、空間プロデュース、企業の新規事業のプロトタイプ開発および実証実験イノベーション支援など、デジタルクリエイティブを広範囲でカバーし、一気通貫で案件に携わっています。その豊富な経験と知見を利用し、地方創生事業やコンサルティング事業なども行っています。最近では、Web3（NFT・メタバース含む）の領域にも着手しています。

【株式会社 JR 西日本コミュニケーションズについて】

JR 西日本コミュニケーションズは、JR 西日本グループの総合広告会社です。ブランディングから販売促進まで様々なクライアントの課題解決に取り組む「広告会社」、JR 西日本グループの宣伝・広報を担う「ハウスエージェンシー」、JR 西日本の交通メディアの開発・運用を行う「交通媒体社」。3つの機能を掛け合わせ、データやノウハウに基づく確かなソリューションを展開しています。